

臨時総代会を開催



1



2



3

- 1 議案説明の様子
- 2 議長を務めた堀井総代
- 3 感染症対策にご協力いただきありがとうございました

議案第1号の詳細については、P2をご覧ください。

- 【議決された議案】
- 議案第1号：支店再編について
- 附帯決議：1件

11月18日(水)、臨時総代会が男鹿市民文化会館で行われ、実総代数584名のうち576名(本人出席126名、議決権行使書450名)の総代の皆様にご出席いただきました。議長に選任された河辺地区の堀井栄策総代によって適切な議事進行が行われ、1議案と附帯決議が原案どおり承認されました。

当日は検温や手指の消毒、着席可能箇所の間隔を空けるなど、新型コロナウイルス感染症への対策を実施しました。

総代の皆様からご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございました。

NEWS & TOPICS

令和2年産「金農米」が販売開始

秋田県立金足農業高校の生徒が手掛けた令和2年産「あきたこまち」が、「金農米」の名称で11月21日(土)から販売されています。コロナ禍で試食販売などが難しい状況を受け、同校のスクールカラーである紫色を基調に、稲作の感想や消費者へのメッセージが記された専用パッケージが今年から登場しました。

生物資源科3年の市川育史さんは「米づくりは色々大変だったので、金農生が育てた米をぜひ食べてほしい」と話しました。

直売所「あぐりんなかいち」や県内の量販店などのほか、「JA全農公式通販サイト」「JAタウン」内の「おらほの逸品館」でも数量限定で取り扱っています。

新パッケージの「金農米」



廃棄プラスチック・農薬を回収

当JAでは適切なごみの処理による環境保全のため、農作業で使用したあとに廃棄するプラスチック製の生産資材や使用期限が切れて不要な農薬などを、生産者から回収しています。11月19日(木)から26日(木)にかけては、秋田地区の生産者を対象に各地域の農業倉庫やグリーンセンター、流通センターなどで廃棄物を受け付けました。

当日は朝早くから、廃棄物を荷台に積み込んだ軽トラックなどが回収場所に並び、営農経済部の職員や回収業者が運び込んで重量を計測しました。農薬を受け取った職員は、種類や内容量をひとつずつ丁寧に確認していきました。

回収した廃棄農薬を確認する職員

